

令和5年度子ども・子育て関連の事業概要

令和5年度実施予定の主な子ども・子育て関連の事業（拡充事業中心）につきまして、下記のとおり情報提供いたします。

子どもを生き育てやすい環境づくり

◆ 出産・子育て応援推進（当初1,755百万円）

妊娠・出産寄り添い給付金の支給のほか、
妊娠期から出産・子育て期まで切れ目なく相談に応じ、
必要な支援につなぐ伴走型相談支援を一体的に実施



◆ 子ども安心ネットワーク強化 **拡充**（当初138百万円）

児童虐待等の未然防止に向け、子どもや若年の保護者がより気軽に相談できるよう、新たにSNSを通じた相談体制を整備

◆ 保育施設等における安全対策・ICT化推進関連 **拡充**（補正652百万円）

保育施設等における送迎用車両の安全対策やICTを活用した見守り支援サービス等に必要な機器導入等に係る補助制度を創設

対象施設

・私立保育所（認可・認可外）	499施設
・認定こども園等	297施設
・民間児童育成会等	48施設
・児童発達支援事業所	523施設
・放課後児童デイサービス事業所	598施設
※公立保育所等18施設においてもICT化を推進	



◆ 学校給食費公会計運営 **拡充**（当初8,277百万円）

保護者の利便性向上や、より一層安定した給食提供の実現、学校の業務負担軽減による質の高い教育活動を実現していくため、これまで各学校単位で行っていた給食費の徴収を、令和5年4月から市が一元管理する体制に変更

◆ 育児休業取得支援 **拡充**（当初28百万円）

「ワーク・ライフ・バランスplus企業認証制度」
の認証企業が、男性従業員の育児休業取得、育児休業
取得者の代替要員の雇用等、一定の条件を満たした
場合に企業に助成金を支給。令和5年度は申請枠を増加



学び・育ちの環境整備

◆ 保育所等整備関連（当初1,946百万円）

多様化する保育ニーズに対応するための保育所等の整備

施設整備による定員増：410人	
私立保育所	240人
認定こども園	170人



◆ 学校施設整備関連（当初6,987百万円、補正11,398百万円）

老朽校の改築やリニューアル改修等
【実施設計11校、工事24校、バリアフリー化工事46校】



◆ 児童会館整備（当初769百万円）

学校改築に合わせた児童会館の整備や老朽館の更新等
【実施設計5館、工事6館】



※ 「当初」：令和5年度当初予算に計上したもの / 「補正」：令和5年第1回定例市議会において補正予算に計上し、令和5年度予算に繰り越すもの
拡充：令和5年度から事業内容等を拡充する事業